

事業番号	08 01 02	事業改善シート (令和3年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	山岳高原観光推進費	部局	観光部	課・室	山岳高原観光課		
		実施期間	S38 ~	E-mail	mt-tourism@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標	④インバウンド需要を取り込み観光消費額を増加						
総合的に展開する重点政策	3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり 4-4 生命・生活リスクの軽減						

1 事業の概要

事業の現状・ 目指す姿 (予算編成時) 及び実施内容	【現状】
	・山岳遭難は平成25年をピークに高水準で推移している。
	【目指す姿】
・全国に誇る山岳県として、登山に関する安全対策を総合的に実施し、安全・安心で楽しい登山環境の確立を目指す。	
【実施内容】	
主な実施内容: 山岳遭難防止対策、安全登山普及の推進事業 など	

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、-:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度 目標値	達成 状況
1	山岳遭難による死傷者数 [暦年]	人	180	120	↑	164	↓	186	達成
2									
3									
4									
5									

事業 コスト	区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
	前年度繰越額	0	0	0
	当初予算額	75,682	94,221	82,037
	補正予算額	0	61,000	74,400
	合計(A)	75,682	155,221	156,437
	うち一般財源	60,894	87,426	72,748
決算額(B)	73,274	138,509	124,033	
職員数(人)	3.0	3.0	3.0	

成果指標 及び目標値 の設定理由	1. 安全・安心な登山環境が確立されることにより、山岳遭難による死傷者数の減少につながることから成果目標に設定 2. 3. 4. 5.
------------------------	---

達成状況 の分析	1. 山岳遭難者数による死傷者数は164人でR3年度目標値は達成となったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため登山の自粛を広く呼びかけ、多くの山小屋が休業したR2比では44人増加した。移動制限が緩和される最中、密を避けられる登山人気の高まり等が要因として考えられる。 2. 3. 4. 5.
-------------	--

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ◆山岳遭難事故を未然に防ぐための、常駐隊を設置(R3.7~10) 【長野県山岳遭難防止対策協会実施事業】 ・山岳遭難防止常駐隊による、登山者に対する声かけ、遭難発生時の救助活動 ◆山岳遭難の現状や登山における注意点、四季の山岳情報等の発信 【長野県山岳遭難防止対策協会実施事業】 ・山岳遭難の現状や注意点等をまとめた小冊子「登山SafetyBook」を年1回発行し登山用品店等で配布するとともに、春・夏・秋・冬の各シーズンスタート時に、四季の山岳の注意事項等を「山岳情報」として県警HPに掲載し発信 ◆登山道の維持補修や衛生環境の保全及び遭難対応等の公益的機能を有する山小屋の運営を支援 ・山小屋の公的機能維持のための支援金を給付 ・ふるさと納税によるクラウドファンディング「信州の山小屋応援プロジェクト」を実施し、集めた寄付金を128件の山小屋に均等に分配
------	---

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> ・山岳遭難は、新型コロナウイルス感染拡大の影響によりR2で大幅に減少したものの、R3では増加に転じた。依然として、山岳会等に属さない未組織登山者や中高年登山者の遭難は高い割合で推移している。 ・新型コロナウイルス感染拡大の影響により山小屋の経営状況が悪化し、登山道の維持補修や衛生環境の保全及び遭難対応等の公益的機能が低下し、安全登山への影響が懸念される。 	<ul style="list-style-type: none"> ・登山者に対する登山口での相談活動や常駐隊による巡視・指導を強化し、遭難の未然防止に取り組む。 ・「信州山岳アカデミー」等、未組織登山者等が安全登山のために必要な知識を学べる機会を創出し、安全登山の推進に努める。 ・新型コロナウイルス感染終息後も、山小屋の営業形態転換が迫られる可能性を踏まえ、山岳関係者が一体となって安全登山を推進する体制を維持するための検討を行う。

事業名	山岳高原観光推進費	部局	観光部	課・室	山岳高原観光課
-----	-----------	----	-----	-----	---------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	山岳遭難防止対策事業費	38,505 千円	53,759 千円	41,290 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	長野県山岳遭難防止対策協会負担金	負担金	登山者の遭難の未然防止、迅速な救助活動の推進のため長野県遭難防止対策協会が行う事業に対し、負担金を支出	
2	澗沢山岳総合相談所管理委託	委託	安全登山のための注意喚起や山岳情報等提供を行うため、澗沢山岳総合相談所の維持管理を委託	
3				

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
2	山小屋の公益的機能等応援事業	— 千円	31,500 千円	26,400 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	山小屋の公益的機能応援事業	交付金	山小屋に対し、公益的機能の維持及び感染症防止策の実施に係る支援金を給付	
2				
3				

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
3	山小屋支援クラウドファンディング事業	— 千円	14,500 千円	19,428 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	山小屋支援クラウドファンディング事業	直接	ふるさと納税によるクラウドファンディングを活用して集めた山小屋支援の寄付金を、128件の山小屋に均等に分配	
2				
3				

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
4	安全登山普及推進事業費	5,191 千円	7,105 千円	6,889 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	登山ポスト回収事務費補助金	補助金	地区遭対協等が実施する登山ポストからの登山計画書回収費用の一部を補助	
2	条例や信州の山の魅力等の広報	直接	条例の周知、安全な登山の啓発、及び信州の山の魅力を発信するための広報を実施	
3	条例の認知状況、登山計画書の届出状況の把握	委託	条例の認知状況や登山計画書の届出状況等を把握するための登山者アンケート調査を実施	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
5	信州登山案内人利用促進事業費	2,891 千円	5,018 千円	3,127 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	信州登山案内人試験及び登録事務	直接	信州登山案内人試験の実施及び登山案内人の登録等を実施	
2	既存資格者の資質向上	直接	信州登山案内人能力向上研修(実技、座学)の開催	
3				

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
6	山岳総合センター管理運営事業費	27,311 千円	26,627 千円	26,899 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	山岳総合センター指定管理	指定管理	山岳総合センター指定管理料 受託者:一般社団法人長野県山岳協会事業管理	
2				
3				